

## パルコ2021年AWシーズン広告「HOPE FLOATS」公開 クリエイティブディレクターはJamie Reid (ジェイミーリード)

株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区、以下パルコ）は、2021年AWシーズン広告を公開しました。  
2021年SSシーズン広告の連作となる本広告のクリエイティブディレクターは、「Arena Homme+」、「POP」、「Dazed & Confused」等のアートディレクターを務めたJamie Reid（ジェイミーリード）となります。

コロナの影響がいまなお大きく社会に暗い影を落とす2021年。パルコとJamieは、2月に公開したSSシーズン広告から、メッセージとして「HOPE FLOATS」を掲げています。それは、希望と重力をテーマにした未来へのメッセージです。

SSシーズンに引き続き、フォトグラファーには、VOGUE ITALIA等で活躍するJohnny Dufort（ジョニー・デュフォート）、スタイリストには、Gareth Wrighton（ガレス・ライトン）を起用。昨シーズンと同様に、Jamieを取り巻くロンドンのクリエイティブシーンをリードする若手クリエイター達との協業となります。撮影は2020年12月上旬、ロンドン市内の複数の場所で撮影されました。

### 【2021AWシーズン広告】

グラフィックB1縦2種・B3横2種（全国のPARCOで8月以降、ポスター掲出）



「パルコ2021SSAWシーズン広告サイト」  
<https://parco.jp/style/>

AWシーズン広告キャンペーン期間：2021/7/16（金）～2022/2/16（水）

【 本件に関するお問合せ 】

株式会社パルコ プロモーション部 藤井 [fuji-hiro@parco.jp](mailto:fuji-hiro@parco.jp) 円城寺 [en-sayo@parco.jp](mailto:en-sayo@parco.jp)

TEL : 03-3477-5781 / FAX : 03-5489-7481

【MOVIE 30秒・15秒】 ※WEBサイトでもご覧頂けます。地上波でのTV SPOTは未定。



## 【CONCEPT】

### HOPE FLOATS

もし空想の世界で大切な人に会えるとしたら、どんな時間を一緒にすごすだろう。  
複雑で不安な今だからこそ、自由に想いをめぐらせ、  
夢を力強く描くことで、きっと世界は喜びであふれるはず。

現実と空想の混じりあう物語で描かれるのは、  
4つの季節から生まれた奇妙な友人たちと過ごす、喜びに満ちた時間。

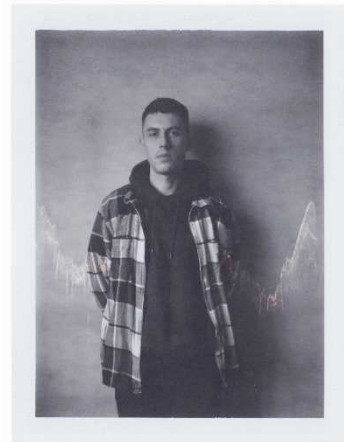
希望や願いによって命を吹き込まれた彼らが、  
愛とつながり、友情が輝くパラレルワールドへ、私たちを導いてくれる。

希望とは、重さのない、無重力の感覚。  
今こそ不安や恐れを捨て、あたたかな希望を心に浮かべ、  
重力を忘れて、力強く未来へ進みだそう。

## 【STAFF】

### Jamie Reid

イギリス・ロンドンを拠点に活動するアートディレクター・グラフィックデザイナー。2012年に自身のデザインスタジオを設立し、エディトリアルやブックデザイン、広告、ブランディングなど、多岐にわたってアートディレクションやグラフィックデザインを手がける。ファッション雑誌『Arena Homme +』、『POP』のデザインディレクター・アートディレクターを務めた後、2015年に雑誌『Dazed & Confused』のアートディレクターに就任し同誌のリデザインを行う。2018年にはスタイリストのアリスター・マッキーとコラボレーションしたプロジェクト「The Leopard」を立ち上げた。ユースカルチャーに影響を与える、次世代を代表するファッションクリエイターとして Kiko Kostadinov や Mowalowa、Grace Wales Bonner、Chopova Lowena、Rokh など、若手ファッションブランドへのサポート、コラボレーションも行っているほか、adidas や Calvin Klein、Dashwood Books、Missoni、Rizzoli、Saint Laurent、Versace などとプロジェクトを行う。



### Johnny Dufort

ファッションやコマース、アートなど、幅広いフィールドで活躍する写真家。デジタル技術を取り入れた独自の手法を用い、デジタルタッチを駆使したシュールリアリズムな感覚、モダンなビジョンを写真として表現する。Paul Simon や David Lynch などの分野横断的なアーティストに影響を受け、見ることや理解することの新しい可能性を提示する作品を発表している。

### Gareth Wrighton

イギリスを拠点にファッションやビデオゲームのデザイン、写真やスタイリングなどマルチに活動するアーティスト。2019年に FASHION EAST のサポートで自身のニットウェアブランドを設立し、ロンドンファッションウィークでデビュー。キーボードのキーやヘアクリップ、ギターのパーツ、ジングルベルなど、異素材をニットに利用したコレクションを発表。自身のトレードマークでもある「パニーラビット」をモチーフにした作品が雑誌『The Face』の表紙を飾り注目を集める。鮮やかな世界観と物語を表現する、複雑なテクニクとモチーフを用いて再構築された作品を発表している。

\*その他のスタッフは、特設サイトをご確認ください。

## 【NEWS】

### 渋谷PARCO 2F WD (ウィンドウ)

SSAW4シーズンのビジュアルWD (渋谷PARCO 2F) が、7/17(土)よりスタートします。



\* 画像はイメージです